

第 80 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 23 年 3 月 6 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃 小島 隆雄
大橋 民男 木村 敏彦
欠席委員の氏名 島田 貴司 奥田 友彌
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：須藤 一郎
出欠席者の確認をして会議に入った。
次に本日の審議事項の発議を提案。
会社側委員：新番組「カンタス村田のブラジリアンパレード」の放送を開始しました。
第 3 日曜日午後 2 時～と午後 10 時からの再放送です。
委 員：土曜日曜の番組も充実してきた。再放送の枠が拡大された事もリスナーに
歓迎されると思う。
会社側委員：鎌倉「街の駅」にサテライトスタジオを開設できる予定です。中継番組など
詳細は未定ですが、5 月初旬の運用開始を目指して鋭意計画進行中です。
委 員：「街の駅」に相応しい「街のラジオ」はコミュニティの新しいコアとして
期待度は高い。街の活性化にも寄与するはず。マンパワーや機材などの問題
もあるでしょうが是非実現させていただきたい。
会社側委員：関東地区発「C の力、R の絆」を 2 月 5 日 (土) 午後 5 時～放送しました。
委 員：昨年は参加できなかったのが今年初参加になったが JCBA の事業には可能な
限り参加すべきである。
会社側委員：スタジオ及び送信所の整備を 5 月初旬の実行を目標に計画しています。
委 員：放送機材の改修はサービスの維持と向上のために必須である。
会社側委員：難聴対策の一助としても放送品位の改善は有効であり可能な範囲で向上を
図りたい。
委 員：サテライトからの中継も含めて放送機材の充実にも留意していただきたい。
会社側委員：本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以 上